



南十字星

2023年度 第5号

令和5年9月6日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

天候に恵まれた創立30周年記念合同運動会！ 離れていても心は一つ！



本年度は、クイーンズランド補習授業校創立30周年を記念して、ブリスベン校・ゴールドコースト校合同運動会を8月19日に開催いたしました。今回のテーマは「希望」。両校の子どもたちがこの運動会を通して、「あかるい未来」に向けて頑張ってもらいたいという思いで決めました。子どもたちは、「赤組」と「白組」に分かれて優勝を目指し、最後まであきらめないで走ったり、大きな声で応援したりすることで、次へのステップにつながり、おおきな「希望」になると考えました。閉会式での子どもたちの表情は、「力を出し切った」という笑顔でいっぱいでした。

保護者の皆様には、早朝より準備やボランティア活動並びに一般種目への参加などにご協力いただき、ありがとうございました。皆様に支えられている補習校だと痛感した一日でもありました。

それでは、「楽しく、充実した一日」を紙面で振り返ってみます。

【開会式】

開会のことばや選手宣誓は、子ども達の元気いっぱいの声を聞くことができました。

BNE校(正木聡太郎くん、クリスチャン美雨さん)、GC校(田辺心さん、ミジェットテイラーナサニエル 晴くん)のかわいい【開会のことば】で運動会がスタートしました。

【選手宣誓】は、BNE校 田村綸人くん、GC校長尾美海さん。ご来賓として在ブリスベン日本国総領事館 総領事 胡摩窪 淳志様、日本人会副会長 棚橋あけみ様、栗田 真里様、日本商工会議所会頭 砂川 盛作 様のご臨席を賜りました。ご多用の中、ありがとうございました。学校長挨拶の後、ご来賓を代表して胡摩窪総領事様からご祝辞をいただきました。最後にGC校富田教頭先生から「競技上の注意」を聞き、開会式を閉じました。



午前の部 競技開始

両校の児童生徒が整列する姿に感激しました。今日一日、互いに励まし合い、絆が深まることを確信した瞬間です。

【プログラム1番 準備体操】

GC校鈴木歩真さん、BNE校田中翔琉くんの「体操隊形に開け」の掛け声のもと、みんなが「おーっ！」と応え一斉に開きます。

今年も中3が前に立ち、お手本を示しました。

中3はもちろんですが、全校生徒もラジオ体操が上手になったと思います。ご来賓の皆さんも一緒に体操してくださいました。



【プログラム2番 友達の輪】

今回の合同運動会の目的は両校が仲良くなることです。まずは「友達づくりゲーム(猛獣狩りに行こう)」からスタートです。中学部のリーダーが前に出て、「猛獣狩りに行こうよ。」「トラ・・・」と声を出しながら友達を作りました。2人組、3人組、5人組、6人組と「友達の輪」がどんどん広がりました。グラウンドが楽しい歓声と笑顔で一杯になりました。その後、各校から相手校にエールを送り、更に交流が深まりました。



子供も走る。大人も走る。
激走、一生懸命って、
すばらしいですね。

【プログラム3番 50メートル走、4番 100メートル走】

幼稚部から小4までは50メートル、小5から中3までは100メートルを走りました。みんなが最後まで全力で走る姿や必死な顔が素敵でした。各組で1位になった子どもの数を得点に入れました。保護者の方も頑張りました。やはり、運動会に「かけっこ」は欠かせません。BNE校の生徒もGC校の生徒もお互いに負けたくない気持ちで、一人一人が一生懸命走りました。ただ500人近い人数での徒競走です。なかなか終わりません。「合同でやることでこんなに時間がかかるな？」と実感しました。



【プログラム5番 大玉転がしリレー】

今回は両校小1～小3が挑戦しました。小さい子たちが大きな玉を転がしますので前がよく見えません。でも、中学生のお兄さんお姉さんやボランティアの方たちがサポートしてくれました。BNE校の大玉2個を持ってきまして計4チームでの競技となりました。みんなが上手に転がしていました。大玉転がしは見ていて楽しく、分かりやすく、応援にも熱が入っていました。



【プログラム6番 幼稚部ダンス「スマイル」】

今年の幼稚部さんは、「お遊戯曲、スマイル」の音楽で、幼稚部たいそうを行いました。ブリスベンとゴールドコースト、それぞれのクラスで一生懸命に練習してきました。お互い一緒に踊るのも楽しみにしてきました。

先生方は、踊るダンスを決め、練習の打ち合わせ、隊形の打ち合わせ、衣装のことなど両校の先生方で何度もやり取りしていました。当日はその甲斐があって、子どもたちが楽しそうに踊っていました。「お父さん、お母さん、大きな拍手をありがとうございました。」



【プログラム7番 台風の目】

「台風の目」は、4人1チームで棒を持ち、コーンを回ってゴールを目指します。4人の息が合わないとうまくコーンを回ることができません。BNE校では7年前から始めましたが、GC校ではやっていないので、どんな反応になるか楽しみにしていました。ポールを回るとき、内側にいる子は踏ん張らないと全体が大回りになり遅れてしまいます。そのコツをしっかりマスターし、当日は上手に回っていました。



【プログラム8番 二人三脚】

運動会定番の「二人三脚」。今回は中学生が挑戦しました。ペアは足首にゴムバンドを装着しているのですが、二人の息を合わせて「いちに、いちに」と走るのがコツですが、あわてるとうまくいきません。呼吸をそろえて仲良くゴールしていました。とても楽しそうでした。



【プログラム9番、10番 紅白対抗リレー（パート1）】

午前中の競技最後は、紅白対抗リレーパート1、幼稚部から小4までを「低学年の部」としてやってみました。選手に選ばれた子どもたちは、各人50mずつ(小4男子は100m)を一生懸命走っていました。「赤」「白」「黄」「青」どのチームもがんばりました！



お昼休みに、BNE校の皆さんを歓迎して、【和太鼓 翔】の演奏がありました。翔にはGC校の児童生徒がたくさん参加しています。見事な撥さばきを披露してくれました。



午後の部 競技開始

午後からのスタートが遅くなりましたが、子どもたちは元気よく午後の競技に参加しました。

【プログラム 1 1 番 ジェンカ】

ジェンカは、BNE校の運動会で昼休みにやっています。今回は合同運動会で友達をたくさんつくるのによい競技と考え、昼休みの最初にやってみました。踊りながら相手を探し、じゃんけんします。じゃんけんに負けた人は、勝ったチームの後ろにつながります。そして一番長い列を作った人がチャンピオンで、20点獲得しました。おめでとう！



【プログラム 1 2 番 綱引き】

運動会の定番といえば、綱引きもその一つです。運動会になくてはならない競技です。今回は小5から中3まで、そして大人が挑戦しました。BNE校、GC校保護者の応援団も繰り出し、力が入りました。保護者の皆様にも頑張ってくださいました。

子どもの部が終わった後は、いよいよ大人の戦いです。今日は赤白対抗なのですが、この大人の綱引きだけは、「ブリスベン」vs「ゴールドコースト」でやりました。子どもたちの熱い声援を受けて、この日一番の盛り上がりとなりました。さて結果は……ご存じのとおりです。みなさん、お疲れ様でした。



【プログラム 1 3 番 玉入れ】

笑顔 笑顔!

ご覧ください。最高の笑顔ですね ↓

玉入れも運動会の定番です。綱引きとともにみんなが大好きな競技なので全員にやらせたかったのですが、時間が足りません。今回は幼稚部と小1、小2、小3が挑戦しました。特に、幼稚部は保護者の方と一緒に曲に合わせて踊り、幼稚部の子ども達が玉入れをして盛り上がっていました。 **幼稚部は、「チェッコリ玉入れ」**



【プログラム14・15番 紅白対抗リレー（パート2）】

リレーが始まる前までの得点差は20点。この紅白対抗リレーパート2で勝敗が決まります。小学生も中学生もみんな全力で頑張りました。応援席からも声をからして応援していました。さて、結果は、...



閉 会

素晴らしい一日、そしてドラマチックな結末
合同運動会にふさわしい結果となりました。

【成績発表】

「赤組500点、白組500点。今年の運動会は引き分けです。」の結果発表に、子ども達から大きな歓声が上がりました。私もびっくりしました。誰もが予想しなかった結果でした。優勝杯授与では、赤白両方に優勝カップを渡しましたが、その後優勝カップをどこに置いたらいいのかを悩んでしまいました。

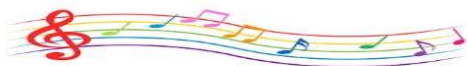
【講評】

両校の運営委員長(BNE校 高橋 寿成様、GC校 長部 瞳様)にお願いしました。とてもユニークな講評で和やかな雰囲気になりました。ありがとうございました。

【校歌斉唱】

両校の校歌を披露しました。どちらも中学部あるいは卒業生が作詞した校歌です。ブリスベン校の校歌の時は、「サプライズでラッキー」がブリスベン校の校歌を演奏しました。当日までは演奏することを知らせないように私も言われていました。ブリスベン校の子ども達も先生方も感動されていたようです。

両校が一緒になって30年。同じ校名の名のもとにそれぞれの歴史を刻んできた両校ですが、今日は心と心がつながり一つになれた気がします。両校のさわやかな歌声が青い空に響きました。



<ブリスベン校 校歌>

<ゴールドコースト校 校歌>



【閉会の言葉】

BNE校、大瀧叶碧さん、GC校、菊地夏生くんが務めました。

二人の閉会の言葉は、素晴らしかったですね。「自分のことばで、今日何を感じ、何を伝えたいか」がよくわかる内容でした。きっとずいぶん考え、努力したんだろうと思います。そして、二人の思いが伝わる閉会の言葉でした。私は、こんな生徒がクイーンズランド補習授業校で育てていることを誇りに思います。もちろん二人だけではありません。特に、今日一日、中学部の生徒はリーダーとしてよく頑張りました。

【～閉会の言葉から～】

みなさん、今日の運動会はどうでしたか？

今日は四年ぶりの合同運動会でした。気持ちのいいお天気の中、楽しく競技をすることができたと思います。みなさんは、どの競技が一番楽しかったですか。

両校どの学年も、精一杯頑張って全ての競技に取り組んで最後の種目まで、赤白どっちも揺るがない接戦となりました。

今日の運動会では、新しいことに挑戦でき、新たな友達を作り、たくさんの思い出ができたと思います。この数ヶ月をかけて運動会の計画を立ててきた中、僕たち中3は、さらに仲良くなりました。友達と一緒にエール交換を考えた事、全校生徒の前に立って練習した事、中3のTシャツをみんなで考えた事、全てが貴重な経験となりました。

また、今年はブリスベン校の友達も一緒に運動会ができ、とてもうれしく思います。今日は引き分けとなり、最後の運動会を団長として終わることができ、非常に嬉しいです。

私たち中学3年生としては、補習校最後の運動会でした。力いっぱい全力で競技や応援をしようと思って張り切って頑張りました。私はリレー選手ではありませんでしたが、この運動場にいるみなさんが大声で応援する中、必死に走る友達の姿を見て感動しました。

そして、今日は、何よりもゴールドコースト校の人たちと一緒に競技をしたり、応援し合ったりできて、本当に嬉しかったです。この運動会のことは、絶対に忘れないと思います。

最後に、両校の先生方、運営委員会の皆様、そして保護者の方々、今日は僕たちのために、このような素晴らしい運動会を開催していただき、本当にありがとうございました。

練習や準備を一緒にがんばってくださった先生方、今日一日温かく応援してくださったお父さん、お母さん、会場のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

僕はこのような素晴らしい運動会ができた事を、一生忘れないと思います。ありがとうございました。

令和5年8月19日

ゴールドコースト校 白組団長 菊地 夏生

ブリスベン校代表 赤組 大瀧かのあ

「全校朝会スピーチ！9月2日(土)」 中学3年 村上由佳さん

今回の補習校運動会は私にとって最初で最後の運動会でした。練習は約1ヶ月という本当に短い期間でしたし、日本の学校などと違って予行練習などもなかったの
で運動会当日私は不安でいっぱいでした。私は用具係だったのですが何回か自分の仕事に間に合わなかったことがありとても後悔しています。ですが競技の担当の人が間に合わなかったときに代理で仕事をしたりと周りを見て判断することができたなと思います。これからもこの運動会での経験を補習校内だけでなく普段の生活でも活かしていけたらいいなと思います。



中学3年生にとって、思い出に残る最後の運動会になってよかったです。そして、とても気持ちが伝わる素敵なスピーチでした。短い言葉の中にたくさんの思い出が詰まっているように感じました。ありがとうございました。この経験を今後につなげてください。

「全校朝会スピーチ! 9月2日(土)」 中学3年 波多江 彩愛さん



補習校の運動会が終わってみんなホッとしていると思います。私からは少しだけ皆さんが学校生活で沢山使うであろう主体性について話そうと思います。運動会で、中3はクラスTシャツを作りました。デザインや作り方など沢山決めることがあり、全員を納得させるプレゼンテーションや集団で物事を進めるのはとても難しい事だと思いました。組織の中で新たに何か始める時は、必ずと言っていい程、反対意見が出ます。全ての人を納得させるのは難しい事です。

この事を裏付ける、有名な昔話を一つご紹介します。「ロバと老夫婦」というお話です。ロバを連れながら、夫婦二人が一緒に歩いていると、道行く人にこう言われました。「ロバがいるのに乗らないなんて、なんて頭が悪いんだ」と。また、ご主人がロバに乗って、奥様が歩いていると、今度は違う人にこう言われました。「奥様を歩かせて可哀想だ」と。逆に奥様がロバに乗って、ご主人が歩いていると、こう言われました。「あの旦那さんは奥さんに頭が上がらないのか」と。飽き飽きしながら夫婦揃ってロバに乗っていると、こう言われました。

「ロバがかわいそうだ」

全ての人に納得してもらう事は、大変難しいことです。この昔話のように、一人一人の意見を聞いていても必ず反対意見は出てきます。反対意見に負けず、主体性を持って生活する事が心がけようと思います。

この運動会で、多くのことを学んだことが伝わってきました。「ロバと老夫婦」というお話を通して、反対意見に負けず、主体性を持って生活する事の大切さを教えていただきました。「一人一人の意見を聞いていても必ず反対意見は出てきます。」の言葉には、私自身が頷いてしまいました。皆さんが成長していると感じたスピーチでした!

二・三学期の主な予定

9月 9日 社会科学習日(8時50分~9時10分)

9月16日 第2学期終業式、成績通知表配付

9月30日 第3学期始業式

10月14日 社会科学習日(8時50分~9時10分)

11月 4日 補習校祭り



【校長より】

合同運動会を振り返りながら、今回は日本の運動会を体験するという目的を達成したばかりではなく、日本人らしいきばきとした進行、児童生徒の心の結びつき、生徒のリーダーシップの育成などいろいろな面から学校全体の雰囲気の高まりや子ども達の成長を感じ取ることができました。中学生やボランティアのみなさんは、先生方とともに運動会を様々な係や場面で支えてくれました。本当にありがとうございました。子どもと子ども、子どもと教師、子どもと家族を結ぶあたたかさを感じ、みんなの心と心をつないだ運動会でした。

最後になりますが、この補習授業校を30年間つないでくださった先輩の先生方、生徒のみなさん、保護者の皆様、日本人会の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も補習授業校を見守ってください。